

## 追 悼 の 辞

従一位大勲位菊花章頸飾故中曽根康弘先生は、その生涯を通じ、高まいな識見と豊富な経験とをもって国家のために献身されました。

特に、我が国が戦後の転換期を迎え、内外の情勢が困難な中であって、内閣総理大臣として我が国の繁栄のために全力を傾けられました。その輝かしい御業績は永く歴史に残るものと信じます。

ここに、裁判所を代表し、先生の御冥福を心からお祈り申し上げます。

令和2年10月17日

最高裁判所長官 大 谷 直 人